

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 武豊町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考	
				目標①		目標②		得られた効果	A B C D 評価				今後の展開・改善点等		
				目標数値	実績数値	目標数値	実績数値		自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①		目標②
巡回・窓口相談指導事業	景気動向が不安定の中、地域内事業者の大多数を占める、小規模事業者の経営基盤の安定強化に努めることを目的に、町内事業所を4年に1回の巡回訪問を基本とし地区別に担当指導員を割り当て、重点的な指導を実施する。 巡回・窓口を通じて、事業者の課題を把握しその解決策の提案を行うよう心掛け、持続的な発達を支援するため金融・税務・労働など様々な相談指導を行い、経営支援・改善を図るとともに、小規模事業者の景気動向等の把握に努める。 また、創業・事業承継への積極的な支援を実施する。	・巡回窓口相談指導実企業数 553社 ・巡回窓口指導延件数1,291件 ・課題解決提案件数33件 ・経営革新承認件数0件 ※巡回窓口指導延件数のうち非会員への指導 指導実企業数 43件 指導延べ件数 71件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 143.4 %)	指標 課題解決提案件数 (達成度 110.0 %)	巡回及び窓口対応により事業所の改善点を把握し、小規模事業者持続化補助金の申請をはじめ、各種施策普及を図ることができ、経営支援に繋がった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度	調査結果 A 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	小規模事業者対策事業の柱である巡回窓口指導であり、経営指導員を中心に全職員体制により対応の強化を進め、意欲ある企業には重点的に指導を行うなど、引き続き事業を実施する。
記帳継続指導	小規模事業者の経理事務合理化と省力化及び納税意識の高揚を目的に1年間を通じて記帳から決算までの継続的な指導、またコンピューターを利用した記帳処理、総勘定元帳の作成・試算表の作成・決算書の作成までの代行業務を行う。	指導企業数 107企業 記帳継続指導 29企業 計 136企業 指導延日数 385日 指導延回数 1,423回	小規模事業者	指標 指導延日数 (達成度 85.6 %)	指標 指導延回数 (達成度 94.9 %)	記帳機械化を利用することで、事業者の経理事務合理化を図ることができた。決算申告指導により適正な税務申告ができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度	調査結果 A 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	記帳機械化利用者数の増加に努め、事業所の経理事務の軽減、また計数管理による経営力向上に繋げるため引き続き事業を実施する。
講習会等	地域経済の広域化、消費構造の多様化により、その指導ニーズも広汎多岐にわたる中、小規模事業者にとって必要な金融・経営・税務・労働・情報化等の知識を習得することや自己啓発・啓蒙を図り、事業者の資質向上と円滑な事業運営、地域の振興に寄与することを目的とする。	集団指導 10回 36人 個別指導 45回 168人 計 55回 204人	小規模事業者	指標 集団指導受講者数 (達成度 45.6 %)	指標 個別指導受講者数 (達成度 120.0 %)	小規模事業者が抱える課題に対して必要な知識や技術の習得により、事業者の資質向上に繋がった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度	調査結果 A 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	小規模事業者の要望やニーズの把握に努め、多くの事業者が参加できるような周知の徹底を図り、引き続き事業を実施する。
地域振興祭事業（地域振興まつり事業）	町・JA・商工会・地域団体の協賛で継続実施されている事業であり、地域資源・産業資源・観光資源のPR及び販路開拓の機会と位置付けるとともに地域の総合的な振興を図る。	ゆめたらうスマイルマラソンの参加者数1,807人（1月29日）	中小・小規模事業者	指標 参加者数 (達成度 16.4 %)	指標 (達成度 %)	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を行うことができなかったものもあったが、徐々に地域のイベント事も戻りつつあり、実施できたものについては、地域振興に取り組むことができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 A 目標達成度	調査結果 A 必要性	満足度 A	補足 新型コロナウイルス感染症により一部事業中止	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	地域産業のPRのため引き続き事業を実施する。
地域産業祭事業（武豊町産業まつり事業）	町・JA・商工会・地域団体の協賛で行う集客力を備えた大規模な事業であり、地域資源・産業資源・観光資源のPR及び販路開拓の機会と、地域の産業振興を図る。	武豊町産業まつり（11月12日・13日） 開催場所 武豊町民会館（ゆめたらうプラザ） 来客数 20,000人 参加事業所数 23事業所	中小・小規模事業者	指標 参加事業所数 (達成度 76.7 %)	指標 (達成度 %)	来場者へ地域産業のPRをすることで、産業の活性化に繋がった。また地域住民に対し商工会の存在意義を高めることができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度	調査結果 A 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	より多くの地域産業のPR、活性化のため引き続き事業を実施する。
商店街振興事業（街路灯設置・維持管理事業及び地域限定券事業）	街路灯を環境整備し、商店街及び商店の環境美化と魅力アップを図る。さらに防犯・交通事故防止にもなることから、明るく地域の街づくりと寄与することを目的とする。	・街路灯 248基の維持管理	中小・小規模事業者	指標 街路灯維持管理数 (達成度 97.6 %)	指標 (達成度 %)	全街路灯のLED化に伴い、商店の環境美化が向上し魅力アップに繋がった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度	調査結果 A 必要性	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 現行どおり	商店への誘導灯として、また商店街等の景観美化や安全で明るい街づくりの為に、引き続き事業を実施する。 街路灯数の減少により目標数値は下げる。
街づくり事業	消費者の生活形態の変化、地元事業者が抱える経営課題解決に向け、魅力あるイベントの実施等、武豊町商工会の活性化を通じて街づくりに寄与することを目的とする。	会議等の参加回数15回 イベント2回 ・みゆき通り発展会<ぬりコン>（3月12日） ・サンシャイン発展会<たけとよ「絆」まつり>（12月4日）	小規模事業者	指標 会議等の参加回数 (達成度 113.3 %)	指標 (達成度 %)	定期的に会議等を行うことで発展会メンバーの意識改革を図ることができ、地域の活性化に繋がった。 また、イベントの実施により新たな集客に繋がった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度	調査結果 A 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	発展会を中心とした魅力ある街づくり推進を図るため、経営支援を行う中で各事業主の意識改革に繋げ、引き続き事業を実施する。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 武豊町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考				
				目標①		目標②		得られた効果	A B C D 評価				今後の展開・改善点等					
				指標	実績	指標	実績		総合評価	事業実施側の評価	自己評価	調査結果	満足度		補足	目標①	目標②	
産業活性化事業	町の代表的な地場産業「みそ・たまり」を中心にPRし武豊町の魅力を全国に発信して、観光事業の振興と地域経済の発展に寄与することを目的とする。	各種観光イベントへの参加（参加回数4回） 阿久比PA、スポーツDay、あいち市町村フェア、愛知駅販ふるさと市	小規模事業者	指標	観光イベント参加回数 (達成度 200.0 %)	指標	(達成度 %)	武豊町PRも兼ねた地場産業の「みそ・たまり」を中心に各観光イベントに出店し、来場者等に幅広くPRができ、地域産業の発展・活性化に繋がった。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A 必要性 A	満足度	補足	目標①	目標②	地場産業を広くPRし、地域経済の発展を図り引き続き事業を実施する。
調査・広報事業	緊急調査及び定期的な施策、規制・社会保険等の改正等、商工業者に適した情報を周知する。	広報誌等の発行 発行回数 8回 発行部数 6,218部	中小・小規模事業者	指標	広報発行部数 (達成度 132.9 %)	指標	(達成度 %)	情報不足でありがちな小規模事業者に年5回の広報発行を含め計8回に渡り、各種施策や法改正など必要な情報を周知することができた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A 必要性 A	満足度	補足	目標①	目標②	各種施策の普及・情報提供のため引き続き事業を実施する。
青年部・女性部事業	青年部及び青武会（青年部OB会）・女性部員間での交流や資質向上、社会奉仕活動を通じて地域と関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	（青年部）せしめ研修事業1回、献血事業1回、主張発表全国大会1回、地域まつり等事業2回、商工会賛助交流会1回計6回  （青武会）会員交流事業2回、研修事業2回計4回  （女性部）講習会1回、視察研修1回、産業まつり1回、交流会1回計4回	青年部・青武会（OB）・女性部員（小規模事業者）	指標	事業開催回数 (達成度 70.0 %)	指標	(達成度 %)	新型コロナウイルス感染症の影響により、実施できなかった事業もあったが、部員同士で多業種交流を図ることができ、研修会等では知識習得により部員の資質向上に繋がった。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価 A 目標達成度 C	調査結果 事業者への A 必要性 A	満足度	補足	目標①	目標②	地域の担い手である青年部、若手後継者の育成を主体に引き続き事業を実施する。また、奉仕活動により地域の発展・福祉に寄与する。
福利厚生事業	各種共済制度の普及や従業員・事業主の退職金等の確保、健康診断の給付により企業の健全な育成に資することを目的とする。	各共済加入者 1,915人 ・人間ドック、健康診断受診者数 149人  計 2,064人	中小・小規模事業者及びその従業員	指標	各共済加入者及び人間ドック等受診者数 (達成度 103.2 %)	指標	(達成度 %)	商工業者に適した共済や健康診断を給付し、また従業員の福利厚生を充実させることで従業員の定着が図られ、経営の安定に繋がった。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A 必要性 A	満足度	補足	目標①	目標②	企業経営安定のため引き続き事業を実施する。
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、労働保険料の申告納付、その他労働保険に関する各種届出等の事務手続きを行うことにより、事業主の事務負担を軽減し、経営の安定化に資する事を目的とする。	事務受託事業所数139件・業務委託事業所の年度更新手続き並びに労働保険に関する事務指導を行うとともに、愛知労働局及び職安、監督署との連携を図った。	小規模事業者	指標	事務受託事業所数 (達成度 95.9 %)	指標	(達成度 %)	事業主の事務が軽減されたことに加え、労働関係の情報も周知することができた。未加入事業所へも必要性を説明し加入推進することができた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への A 必要性 A	満足度	補足	目標①	目標②	委託事業所の事務処理軽減に繋がるなど事務組合加入のメリットを活用できるため、引き続き事業を実施する。事務受託事業所数の減少もあり、目標数値は下げる。
法人会事業	税務支援団体である法人会等の活動をサポートすることにより正しい税務知識の習得を図り、正確な申告、納税の推進を目指す。また、参加会員間の情報交換の場としての役割を果たし、地域の商工業の活性化を目指す。	（法人会） 会議等5回、講習会1回、研修会1回、社会貢献事業1回、周年事業1回  計9回	中小・小規模事業者	指標	会議等の開催数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	税制改正などの税務知識の習得、適正申告納税の推進を図ることができた。また、会議等の開催により会員間の情報交換を行うことができた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A 必要性 A	満足度	補足	目標①	目標②	税務に関する事項の周知を図るため引き続き事業実施する。
産業団体事業	商工業団体等指導は、業種別に実施しており、団体主導を基本とし、地域商工業者の発展に寄与することを目的とする。	加入事業者数 833件 ポイントカード事業 28件 建設組合知多支部 710件 リフォーム相談事業 16件 飲食組合事業 18件 環境支援事業 61件	小規模事業者	指標	加入事業者数 (達成度 83.3 %)	指標	(達成度 %)	小規模事業者の経営資源を補完し、事業者の経営改善ができた。また、団体としての事業意欲の向上と、地域の活性化に繋がった。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への A 必要性 A	満足度	補足	目標①	目標②	団体組織の強化育成を図るため引き続き事業実施する。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 武豊町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考		
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等	
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値		総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果		満足度	補足
若手後継者等育成事業（セミナー）	女性部員を対象に、資質向上となるセミナーを開催する。 （阿久比町商工会、東浦町商工会、内海商工会、豊浜商工会、師崎商工会、美浜町商工会、武豊町商工会の合同開催（知多支部商工会女性部連絡協議会））	女性部資質向上事業（セミナー開催）（9月） ・参加者数 60名（※7商工会の合計） ・参加者満足度 90%（アンケート調査）	女性部員	指標	参加者数 (達成度 46.2 %)	指標	参加者満足度 (達成度 112.5 %)	セミナーを通して、地域の絆、人との絆、商工会女性部の絆を強くし、今後の女性部活動を推進する上での礎をつくることのできた。	A	A	A	A	A	下げる		新型コロナウイルス感染症の影響も鑑み、参加人数の目標値を下げる。	
目標数値	130	実績数値	60	目標数値	80	実績数値	90			目標達成度	B	必要性	A	実施方法①	実施方法②		
														現行どおり			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。